

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

企業名	アンエプリ株式会社			
所在地	東京都品川区東品川 4-12-6 品川シーサイドキャナルタワー21階			
業種	卸売業、小売業			
常用労働者数	3人			
事業内容	繊維製品の製造、卸売、販売 他			
ホームページ	公式ホームページなし			
1 ニーズ調査				
①実施日	令和4年8月12日			
②方法	調査票を都内に勤務する全従業員に配布（手渡し、メール送信等）			
③回収率	対象者（都内全従業員）3名のうち回収数 3名 回収率 100%（回収数/対象者）			
④調査結果概要	<p>（調査により明らかになった課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について これまでに介護をした経験がある者は67%（2名）、介護をした経験がない者は33%（1名）であった。経験がある者の内、1名については現在も介護をしているという回答であった。 今後の従業員の介護見込みについて 今後の介護の可能性については、現在介護をしていない2名について、それぞれ「ある」が1名、「ない」が1名であった。 就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について 就業規則や規程に定められた支援制度に関しての認知度は、内容までおおよそ分かっているのは33%（1名）で67%（2名）については「制度があるかどうか知らない」という回答であった。 介護と仕事の両立に関する不安について 介護に対する不安は全員が不安を感じているという回答で、現在介護をしている1名と今後介護の可能性のある1名の両名ともが現在の勤務先で仕事を続けることができるかどうかという問いに対し「わからない」と回答した。 介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について 介護をしながらの望ましい働き方としては「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、出来るだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する」が67%と多数であったが、一方で「今の仕事を辞めて介護に専念する」が33%であった。 			
2 プロジェクトチームの設置及び運営状況				
①設置日	令和4年9月20日			
②メンバー	総計 2名（うち都内勤務の従業員 2名） （メンバー内訳）従業員2名			
③運営状況	開催日	開催日	開催日	開催日
	9月20日	11:00～12:00	活動内容及びスケジュールの確認	2名
	9月21日	11:00～12:00	調査結果概要説明、目標案の掲示	2名
9月22日	11:00～12:00	目標についての意見交換、目標確定	2名	
3 策定した取組計画（内容及び取組時期）				
令和4年 9月～ 介護休業制度の利用ニーズを定期的な個別面談によって把握する 令和4年10月～ 介護休業制度を始めとする介護支援制度やサービについて研修を行い、利用周知を図る				